

2018年 11月 12日

## 産業印刷向けソフトウェア会社、カラーゲート社の全株式取得について合意

株式会社リコー(社長執行役員:山下良則)は成長領域の一つとして掲げる産業印刷事業において、カラーマネジメントに強みを持つ、ドイツの産業印刷向けソフトウェア会社である「ColorGATE Digital Output Solutions GmbH」(以下、カラーゲート社)の全株式を取得することについて合意しました。なお、株式取得の完了は、11月30日の予定です。

カラーゲート社は、20年以上にわたり産業印刷向けソフトウェアの開発、販売を行っており、ヨーロッパを中心に広い顧客基盤を有している会社です。フィルムやタイル、衣料、床材といった特性の異なるさまざまな素材に対する独自のカラーマッチング技術を有しており、今後成長が期待される建材や壁紙などのインテリア装飾市場や、衣料・布地などのテキスタイル印刷市場に対し、他社に先駆けて最適なカラーマネジメントソフトウェアやワークフローソフトウェアを提供しています。

リコーは、2018年2月に発表した成長戦略「挑戦」において、プリンティング技術の可能性を追求し、顧客基盤を拡大することを掲げています。40年以上にわたり取り組んできたリコーのインクジェット技術は、オフィス印刷向けにとどまらず商用印刷、そして産業印刷など、衣・食・住のさまざまな領域へと展開しています。産業印刷事業の強化に向けては、英国の生産拠点 Ricoh UK Products Ltd.内に技術開発拠点となる「グローバル IP テクノロジーセンター」(2017年10月設立)と、戦略拠点の「グローバル IP マーケティングセンター」(2018年4月設立)を開設しています。産業印刷分野の最先端技術やお客様ニーズが集まる先進市場の欧州で、マーケティング活動を推進するほか、事業戦略の策定、アライアンスパートナーとの製品・事業開発を推進しています。

今回の全株式の取得は、成長戦略の一環で取り組むもので、戦略的成長投資の一つとなるものです。リコーはカラーゲート社買収により、産業印刷分野のソフトウェア技術力を強化し、自社で開発する産業印刷プリンターと組み合わせることで、前後工程を含めた印刷ワークフロー全体をカバーするトータルソリューションを提供し、インテリア装飾市場やテキスタイル印刷市場のお客様の生産性向上や製品価値向上に貢献することで、事業拡大を図ってまいります。

### ■ カラーゲート社の概要

- ・ 社名: ColorGATE Digital Output Solutions GmbH
- ・ 設立: 1997年
- ・ 所在地: ドイツ ハノーバー
- ・ 事業内容: カラーマネジメント、RIP、ワークフローなど各種ソフトウェアの開発、販売
- ・ 従業員数: 約35名

株式会社リコー <http://jp.ricoh.com>

---

## | リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています(2018年3月期リコーグループ連結売上は2兆633億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会の実現にむけて積極的な取り組みを行っています。

EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES - 人々の“はたらく“をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>